

北海道南西沖地震から30年 「onちゃんおはなし隊」が園児に防災啓発 地震が起きた時の正しい行動を学ぶ

2023年7月12日（水）

奥尻島などに大きな被害をもたらした北海道南西沖地震から30年の7月12日、HTB本社1階のonちゃんテラスでは、子どもたちに防災の大切さを学んでもらおうと「onちゃんおはなし隊」による啓発が行われました。防災士の資格を持つ森さやかアナウンサーと菊地友弘アナウンサーが、札幌時計台雲母（きらら）保育園の園児（4,5歳）17人に、絵本や紙芝居を使って被災時に身を守るための方法を伝えました。また、いざという時に役立つ防災グッズの紹介も行いました。園児らはonちゃんと一緒に体を使いながら、災害に備える知識を楽しく学んでいました。

森アナウンサーは「子ども達と掛け合いながら『こんなときどうする？』とみんなで一緒に考えられたことがとても良かったと思います」と話しています。また菊地アナウンサーは「あの震災を知らない世代も増えてきました。私たちアナウンサーの使命の一つに、地域の皆さんの命を守ることがあり、今回の読み聞かせはその一つだと思います。真剣に聞いてくれた子どもたちが、家に帰り『きょう、地震について学んだよ』という声をきっかけに、今度は家族で防災について考える機会になれば嬉しいです」と話しています。

4 質の高い教育を
みんなに11 住み続けられる
まちづくりを
 いろいろな事を
知るのって
楽しいモシ〜
 

 この町が大好きだオン
なが〜住みたい
町にしよう！
 

©2023 HTB

onちゃん

